

10月9日（金） 第73回体育会

台風14号の影響で、風の強さはありましたが、空は体育会日和の秋晴れで午前中2時間半は、「真剣勝負あり」「デットヒートあり」「大逆転あり」「笑いあり」「涙あり」の歴史に残る感動的な体育会になりました。今回は、体育会の様子をプログラム順に報告します。

1 開会式

準備の関係で9時を少し過ぎてから開会式を行いました。今年は入場行進がない代わりに吹奏楽部がファンファーレを演奏し、厳粛な中にも活気ある雰囲気を出してくれました。校長の挨拶のあと、体育委員長による諸注意があり、植木中生全員が全力を尽くすと共に互いに協力して素晴らしい体育会を作ろうと宣言しました。開会式のあとは、体育副委員長の指揮のもと準備運動を行いました。



2 各ブロック応援アピール

それぞれの団結と健闘を祈念し、ブロックごとの応援アピールを行いました。青は今日の空のように輝き、紅はスローガンの意味を確認するかけ声でした。



3 100m走

かけひきや作戦なしの純粋な走競技です。それぞれが健脚を競いました。



4 バトルランナー

俵跳びやゴムくぐり、玉入れなど4つの課題をクリアしてゴールする競技です。



5 玉入れ

いわゆる玉入れです。人数を少なめに各ブロック2チームに分けて競いました。



6 ブロック対抗リレー

各ブロックの韋駄天が集まり、1～3年男女に分かれてリレーを行いました。



7 大縄跳び

1・2年生が各クラス男女別に分かれて大縄を跳びました。今回はコロナ対策で、全員が一斉に跳ぶのではなく、一人一人順番に跳んだ合計回数を競いました。



8 全員リレー

まさに総力戦。1年生から3年生まで学年ごとに、全員がバトンをつないでゴールを目指します。中には2回走らなければいけない人もいて随分おつかれだったと思います。



9 3年生による応援（ダンス）

今年は、時間の関係で毎年行っている演舞や女子のチアダンスがなくなり、男女合同ダンスによる応援となりました。1曲だけで少し短く感じましたが、一生懸命踊る3年生の熱演に後輩から「アンコール」がかかり、2回踊ってもらうことになりました。





10 閉会式

最後に閉会式を行いました。「勝った」「負けた」と勝敗にこだわるのではなく、全力で自分のブロックのために力を尽くした植木中生の姿が印象的でした。表彰、講評のあと、吹奏楽部が校歌の一番を演奏してくれました。今年は全校生徒で校歌を聴いたり歌ったりする場面がなく、貴重な機会となりました。閉会式のあとは、恒例のブロックごとの写真撮りと反省会がありました。互いの頑張りをたたえ合い、学級・学年・ブロック・植木中が一つになる時間となりました。

